

企業内RD 環境セミナー

～社員が難病になったら会社はどう対応する？～

障害者雇用枠の外で対応が必要なRD（Rare Disease：希少・難治性疾患）の状況を知り、安心して働きながら住み続けることができる街を作るために、高校生を含む酒田市民が学び合い、考える会とします。



2024 **7.27** (土) 9:30-12:30 参加費無料!

対象

企業経営者・人事担当者
市民・学生

会場

酒田市文化センター
研修室

内容

- ①事例報告「RDプロジェクト活動と対応シミュレーション」
JCRファーマ（株）RARE D ISEASEプロジェクト事務局
渡利 綾子 氏
- ②講演「RD雇用と障害者雇用の違いについて」
東北公益文科大学地域福祉コース教授 澤邊 みさ子 氏
- ③グループディスカッション
ファシリテーター NPO 法人ASrid理事 西村 由希子 氏

私たちは「RDD in 酒田西高実行委員会」です

RDDとは、Rare Disease Dayの略で、希少難治性疾患の日のことです。
RD患者さんの生活の質の向上を目指して、スウェーデンで2008年から始まった活動です。
酒田西高は、高校生としては全国で3番目にRDDイベントを行いました。
そして今回企画したイベントは、RDの方々が働きやすい職場なら、誰もが働きやすい職場なのではないか？そして、そのことが「住みやすい街酒田」につながるのではないかと考える場です。一緒に考えましょう。

※詳しい日程は裏面に

参加申込について、、、

sfujiis@pref-yamagata.ed.jp

QRコード又は酒田西高

Tel 0234-22-1360

Fax 0234-26-6627



日程 7月27日(土)

9:00 受付開始

9:30～9:45 開会

9:45～10:15

事例報告：JCRファーマ(株) RARE DISEASEプロジェクト事務局
渡利 綾子 氏

「RDプロジェクト活動と対応シミュレーション」

10:15～10:45

講演：東北公益文科大学地域福祉コース教授 澤邊 みさ子 氏
「RD雇用と障害者雇用の違いについて」

10:45～11:15

グループディスカッション①：「想定される社内での困り感」

11:15～11:50

グループディスカッション②：「社内対応シミュレーション」
ファシリテーター NPO法人ASrid理事 西村 由希子 氏

11:50～12:20

分かち合い

12:20～12:30 閉会

→RDD 実行委員会の酒西高生は、普段は何をしているの??

私たちは、RDに限らず医療・福祉などに関心を持ち、何か社会と直接関わりを持っていかと考へて、自主的に集まった酒西生の委員会です。「委員会」としてはいますが、部活動でも生徒会活動でもない、生徒だけの完全自主組織です。多くの委員は、部活動と両立しながら活動しています。そのため、活動費やイベント開催費用などもすべて自前で、寄付金や助成金を集めることで賄っています。

- ・RDや医療、福祉に関する学習
- ・各種イベントの企画・運営・参加
- ・各種団体や全国のRDD実施高校との協力・連携・学習会
- ・寄付活動(活動できる場所と機会を求めています)や活動助成金申請

今回も高校生が1から行い、より良い会にするため準備しています!!

企業で経営やマネジメント、人事などに関わっている方だけでなく、市民どなたでもご参加いただけます!

なかなか考えたことのないテーマや「それ聞いてみたかった!」などのテーマに沿ってディスカッションします。「ビジネスケアラー」問題についても考へます。

少しでも興味のある方は、ぜひ足を運んでみてくださいお待ちしております!

※この企画は、酒田市公益活動支援補助金採択事業として実施されます。